学校だより

こもれび通信

相模原市立大野台中学校
令和7年　4月号
校長　岡部尚紀
4月8日(火)発行

主体的に学び、豊かな心と活力ある大野台中生

校　長　　岡　部　尚　紀

生徒の進級・進学を祝うかのように咲き誇る満開の桜が咲く中、４月７日に始業式・着任式・入学式が行われ、令和７年度がスタートしました。

この度、前任の前山幸一校長からバトンを受け継ぎ、第１６代校長として着任いたしました、岡部尚紀（おかべなおき）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本校は、今年度９９名の１年生を迎え、全校生徒３３２名、教職員約５０名でスタートいたします。教職員一同、新たな子どもたちとの出会いやこれから始まる教育活動に大きな期待をもっています。

本校の学校教育目標は**「主体的に学び、豊かな心と活力ある大野台中生」**の育成です。

今後も、学校教育目標の実現に向け、教職員と生徒、教職員と保護者、教職員と地域の信頼関係の構築に努めます。また、生徒一人ひとりの学びを深めるために、授業づくり、学級・学年づくり、学校行事づくりに取り組みます。

本校での教育活動を通じて、生徒たちが、お互いの良さを認め合い、思いやりの心をもつこと、一人ひとりの生徒が生き生きと活動することで活力あふれる大野台中学校になることを願っています。

地域の皆様、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら教育活動を推進して参ります。よろしくお願いいたします。

子どもたちの「好き」を応援します

私は絵を描くことが幼いころから大好きでした。画家だった叔父叔母の強い影響を受けたのと、私が描いた絵をよく誉められたからだと思います。そのため、小中高校時代は図工や美術の授業が何よりも楽しみで、美術大学へ進学し、中学校の美術教師になりました。今でも美術には興味が高く、週末は全国の美術館を巡ったり、作品を制作したりしています。学生時代から、定期的に、個展やグループ展で作品を発表もしています。

また、中学校教師時代はサッカー部の顧問でした。サッカー好きの生徒たちを応援するのが楽しみで、試合に勝った時は生徒と一緒に嬉し涙を流しながら喜びました。その当時、Ｊリーグが発足したり、日本代表がワールドカップに初めて出場したりしたこともあり、今でもサッカー観戦が大好きです。週末はＳＣ相模原（相模原市のＪリーグサッカーチーム）のサポーターとして全国のスタジアムを巡って応援しています。

そんな、私ですので、今後は校長として、**子どもたちの「好き」を応援したい**と思っています。子どもたちの興味関心を高め、主体的に学ぶ意欲を育てたいと思っています。楽しく学ぶ美術、楽しく学ぶ体育、楽しく学ぶ音楽国語、数学、理科、社会…の授業づくりをめざします。

子どもたちが、「好き」を原動力として、自分の夢や希望を実現する力を育むためにも、将来、いきいきとした豊かな人生を歩むためにも、「好き」を応援し、「楽しく学ぶ学校づくり」を今後も推進してまいります。